

12月定例会



議論はここに

全て継続

県内では8番目

指定管理者の指定

◎いずれも賛成多数で可決

施設名・期間	指定管理者・年額
燕市交通公園 4年間 (H27.4.1～H31.3.31)	交通公園グループ 4,770,000円
吉田ふれあい広場 5年間 (H27.4.1～H32.3.31)	グリーン産業(株) 23,000,000円
燕市吉田産業会館 5年間 (H27.4.1～H32.3.31)	(有)ネットワーク ジャパン 23,561,990円
燕市粟生津公民館 粟生津体育センター 3年間 (H27.4.1～H30.3.31)	粟生津新栄会 9,945,000円
燕市吉田北公民館 吉田北体育センター 3年間 (H27.4.1～H30.3.31)	吉田北友会 9,972,000円

燕市交通公園について

- 問** 公園内で除草剤を散布しているという事だが。
- 答** 芝の維持管理のため、年2回散布しているが、人体に影響の少ないものを使用している。

男女共同参画条例の制定

燕市では、これまでも平成19年に「燕市男女共同参画推進プラン」を平成24年3月に「第2次燕市男女共同参画プラン」を策定し、総合的かつ体系的な取り組みを行ってきました。

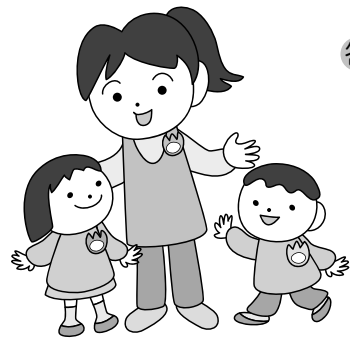
しかし、固定的性別役割分担意識や社会通念・慣習・しきたりの中での男女不平等感など課題が多く、推進プランに掲げる施策を着実に推進するために条例制定をするものです。県内では8番目になります。

- 問** 燕市における男女比は。
- 答** 保育士や一部職種を除くと、女性職員は10%程度だが、職種に応じ50%に向け、今後女性職員の登用を増やし、幹部職員の育成に努める。
- 問** 民間企業への働きかけは。
- 答** 企業へは、ハッピーパートナー企業を募り、呼びかけを行っていく。
- 問** 市民へのアプローチは。
- 答** 燕市主催の講演会・講座をとおり、支援及び情報提供に努めていく。

新制度ができます

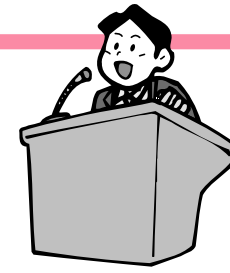
タクサン・ツギガ・アリマシタ

子ども子育て支援



- 問** 障がい児の入園の保障については。
- 答** 今までと同じように、認定こども園・幼稚園・保育園での対応を主として健常者と一緒に集団保育の形態で受け入れていく。
- 問** 利用者負担について、基準額との差額を保護者から受け取ることができるとあるが。
- 答** 基本的には給食は保育園運営費に含まれるので、今までと同様に3歳以上は副食を提供し主食は持参、3歳未満は主食・副食とも提供する。
- 問** 産休で上の子ども退園させられることについて改善されるべきではないか。
- 答** 産休・育休の期間も含め、この問題は国も取り上げており、市としても同様に対応して受け入れていきたい。

集中!



一般会計補正予算

追加提案で4,035万円 ◎全会一致で可決

『旧高橋書店』を解体撤去

燕地区の宮町商店街にある「旧高橋書店」の建物は、老朽化が激しく、以前より付近住民から市に苦情が寄せられていましたが、ことしに入ってから屋根材や外壁材が落下するようになりました。前の道路が商店街に面し、通学路に指定されており、市はこれまでも「空き家条例」に基づき助言指導・勧告・緊急安全措置等の対策を進めてきました。

こうした中、地元宮町の自治会から11月に危険防止対策を求める要望書が提出され、建物内部を調べたところ、すでに一部が崩落している箇所もあるなど、非常に危険な状況であることが分かり、緊急に対応することにしました。

主な意見

- 行政代執行によらず、所有者などに解体費用の負担を求めない手法で公平性が保たれるのか。
- 今回の事例が前例となることも懸念し、「きちんとしたルールが必要ではないか」等、多数の意見が出されました。



- 11月7日 店舗裏の屋根材(コンクリート)が下の駐車場に落下した。
- 12月2日 住宅の外装材(トタン材)が剥離し、隣家側へ落下した。
- 清算人の許可を得て、店舗内部の状況を確認したところ、天井が崩落し、天井材が室内に散乱している。

議長
中島清一



年頭のご挨拶

明けましておめでとございます。市民の皆様には、平成27年の初春を健やかに迎えたいと、心よりお慶び申し上げます。旧年中に市議会に対して賜りました格別のご理解とご協力に、厚く御礼申し上げます。さて、平成26年を振り返りますと、燕・弥彦地域定住自立圏の形成、好評をいただいているふるさと納税をはじめ、病児・病後児保育施設、西部学校給食センター、新分水消防署等の公共施設が次々誕生するなど、明るい

話題が多い一年だったのではないのでしょうか。燕市議会も、市政におけるさまざまな課題の解決に向け、市民の皆様のご意見を幅広く取り入れながら、「言論の府」としての議会制民主主義の信頼をより高めるため、議員一丸となって、議会活性化の改革に取り組んでまいり所存でございます。結びに、本年も皆様にとりまして幸せで実り多く、大いなる飛躍の年となりますことを心からお祈りし、新年のご挨拶といたします。

